



Cisco Jabber for Windows クイック スタート

【注意】シスコ製品をご使用になる前に、安全上の注意 (www.cisco.com/jp/go/safety_warning/) をご確認ください。

本書は、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動 / 変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。

また、契約等の記述については、弊社販売パートナー、または、弊社担当者にご相談ください。

チャット ウィンドウ



チャット ウィンドウは次の要素から構成されています。

- [検索またはダイヤル] バー
- 複数のチャット用のタブ
- 連絡先のピクチャとプレゼンス ステータス
- チャット コントロール

チャット コントロール



チャット コントロールでは、次の操作を実行できます。

- スクリーン キャプチャの撮影
- ファイルの転送
- 顔文字の送信
- フォントのサイズと色の調整
- チャットへの参加者の追加

プレゼンス ステータス

Cisco Jabber では次のプレゼンス ステータスを使用します。

標準的なアイコン	マーク表示のアイコン	説明
		応答可能
		退席中
		応答不可

マーク表示のアイコン

グレースケール アイコンを使用するには、メイン ウィンドウで [表示] > [プレゼンスをマークで表示] を選択します。

コール ウィンドウ



コール ウィンドウは、チャット ウィンドウと統合されており、次の要素から構成されます。

- ポップ アウト コントロール
- コール コントロール

ポップ アウト コントロール

ポップ アウト コントロールを使用して、チャット ウィンドウとコール ウィンドウを切り離すことができます。



ポップ アウト コントロールはコール ウィンドウの右下にあります。

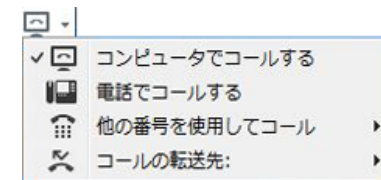
コール コントロール



コール コントロールでは、次の操作を実行できます。

- 全画面表示への切り替え
- セルフビューの表示切り替え
- キーボードを開き数字を入力
- オーディオのミュート
- 次の追加コントロールの利用
 - コールの保留
 - コールの転送
 - コールのマージ
 - 会議コールの作成

電話コントロール



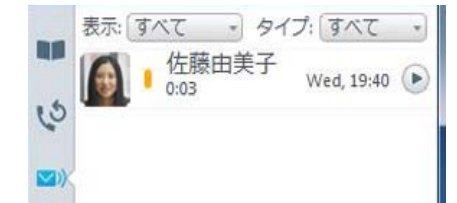
電話コントロールでは、使用可能なものから電話から選択し、コールの転送を設定できます。

着信コール



着信コールを受信した場合、チャット メッセージで応答する、そのコールに応答する、またはそのコールを拒否することが可能です。

ボイスメール タブ



ボイスメール タブでは、ボイスメール メッセージへのアクセス、およびボイスメール メッセージの再生と管理が可能です。

メッセージの削除や、メッセージからコールバックを行うには、ボイスメール メッセージを右クリックします。

このドキュメントに関する注意事項 :

ご使用の Cisco Jabber for Windows の展開環境によっては、このクイック リファレンス ガイドに記載されている機能やコントロールを利用できない場合があります。

©2008 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.
 Cisco、Cisco Systems、および Cisco Systems ロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。
 本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。
 「パートナー」または「partner」という用語の使用は Cisco と他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(0809R)
 この資料の記載内容は 2008 年 10 月現在のものです。
 この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。

